

第32回山形県実年ソフトボール選手権大会  
兼第32回全日本実年ソフトボール大会山形県予選会

開 催 要 項

- 1 主 催 山形県ソフトボール協会
- 2 後 援 村山市教育委員会 (一財)村山市スポーツ協会
- 3 主 管 最北地区ソフトボール協会 村山市ソフトボール協会
- 4 会 期 令和5年5月27日(土)～28日(日)
- 5 会 場 村山市金谷広場(村山市大字櫛山1340番地1)
- 6 参加資格
  - (1) 令和5年度において、(公財)日本ソフトボール協会に山形県ソフトボール協会を通し、スポーツ安全保険等への加入を証する写しを添えて加盟登録した実年チームであること。(昭和48年4月1日以前生まれの選手で構成されたチームであること。)
  - (2) 所属長が身体、人物ともに適当と認めた者であること。
- 7 出場資格
  - (1) チーム編成は、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。ただし、監督、コーチ及びスコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。
  - (2) 通訳1名のベンチ入りを認める。ただし、外国人選手がいる場合に限る。
  - (3) スコアラーとしてベンチ入りをする場合は、公式記録員の資格を有する者であること。
  - (4) 大会参加申し込み後に参加の取り消しをする場合は、監督会議の前まで正当な理由を記載した参加取消届を大会主管地区協会事務局又は大会本部に書面により提出すること。
  - (5) チームの中に(公財)日本ソフトボール協会公認指導者規程第3条に定める指導者資格を有する者がいること。試合中はベンチにいないといけない。  
〔ソフトボールコーチ1、ソフトボールコーチ2、ソフトボールコーチ3、ソフトボールコーチ4及びスタートコーチ〕
- 8 競技規則  
2023年度オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。ただし、特別ルールを設ける場合がある。
- 9 試合方法
  - (1) トーナメント方式とする。ただし、出場が3チームの場合はリーグ戦方式とする。
  - (2) 90分を超えて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次のイニングからタイブレーカーにより試合を継続する。ただし、タイブレーカーは、決勝戦を除き2イニングまでとし、なお同点の場合は抽選によって勝敗を決定する。
  - (3) 得点差によるコールドゲームは採用しない。
  - (4) サスペンデットゲームを採用する。
- 10 申込み方法  
別紙参加申込書に必要事項を記載のうえ、参加料を添えて5月12日(金)まで下記に申し込むこと。(期限厳守のこと)  
〒999-4111 大石田町大字大石田甲32  
最北地区ソフトボール協会 事務局長 伊藤 憲 あて 電話 0237-35-2607
- 11 参加料 1チーム 10,000円

## 12 試合球

(公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(ナガセケンコー)とし、主催者が準備する。

13 組合せ 試合の組合せは、監督会議の席で抽選により決定する。

## 14 監督会議

令和5年5月27日(土)午前8時15分から会場において行うので、出場するチームの監督は必ず出席すること。

## 15 傷害の処置

主催者等は、選手の傷害等について、応急処置のほかは一切の責任を負えないので、参加者は必ずスポーツ安全保険(障害保険+賠償責任保険)等に加入し参加すること。

16 開会式 令和5年5月27日(土)午前9時から会場で行う。

17 表彰 優勝チームには優勝旗、第3位まで賞状を授与する。

## 18 その他

- (1) 出場チームは、必ず監督等によって引率され、監督は、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
- (2) 開会式には、大会参加チームの監督・コーチ・選手の全員が参加するものとする。
- (3) 本大会において、正当な理由及び手続によらないで棄権したチームは、当該年度及び次年度の公式試合の出場を停止する。
- (4) 本大会に指導者資格の取得者として参加する場合は、登録証、認定証、養成講習会受講証の原本又はその写しを携帯し、提示を求められた場合は応じなければならない。
- (5) 本大会で優勝したチームに第32回全日本実年ソフトボール大会(9月2日～4日 沖縄県金武町)の出場権を、準優勝したチームに第17回東日本実年ソフトボール大会(9月16日～17日 宮城県仙台市)の出場権を与えるので必ず出場すること。
- (6) 選手のユニフォームナンバーは、登録番号と一致すること。
- (7) 金属製スパイク、セラミック製スパイクの使用を禁止する。
- (8) 小雨決行とする。ただし、当日雨天等で日程、会場などに変更がある場合は、主管団体から事前に連絡する。
- (9) 宿泊及び昼食については、各チームで対応すること。
- (10) 本大会は、(公財)日本ソフトボール協会が定める「新型コロナウイルス感染症におけるソフトボール活動の再開に向けた感染症拡大予防ガイドライン」に準拠して実施する。よって、別紙「連絡先及び健康状態申告のお願い」を記入し、監督会議時に提出すること。

[大会に関する問い合わせ先]

〒999-4111 大石田町大字大石田甲 32

最北地区ソフトボール協会 事務局長 伊藤 憲

TEL・FAX 0237-35-2607

携帯電話 090-3366-8983